

基準1 教育理念・目的・育成人材像等

| | |
|------------|----------------------|
| 点検中項目【1-1】 | 理念・目的・育成人材像は定められているか |
|------------|----------------------|

本校では、校訓として、品位(品性豊かな人格)、誠意(誠をもって責任ある行動)、および技術(世界に通用する立派な技術をもつ)の3つの項目を取り上げ、未来に羽ばたくファッション業界で活躍できる有能な人材の育成に最高の努力を重ねる。技術(日本が古来から培ってきた崇高な匠の技)教育復活への取り組みを行い、学生達が習得したことに対して自信がもてるような教育を目指している。

社会のニーズに応えるため、常に産業界とのコンタクトを密にしながら、充実したカリキュラムを編成し、経験豊富な教師陣と最新の設備をもって教育を行う

| | |
|------------|----------|
| 点検中項目【1-2】 | 学校の特徴は何か |
|------------|----------|

創立60年以上の歴史を持ち、常に産業界の必要とされている人材育成に熱意を持って取り組み、カリキュラムの見直しを毎年行なっている。姉妹校の東洋きもの専門学校と合同で行なう学生主体のファッションショーは、和魂洋才の精神を外部的の方々を感じていただけるように取り組んでいる。

学生の将来目指す仕事に必要な技術や知識を、その目的に合わせて柔軟に科目を選択できる単位制を採用している。担任が常に学生各自の単位取得状況を把握し、進級、卒業に不足がないようにカウンセリングを行なっている。親切で丁寧な指導が特色である。

| | |
|------------|----------------|
| 点検中項目【1-3】 | 学校の将来構想を抱いているか |
|------------|----------------|

平成29年2月、ファッション科ファッションクリエイターコースは、職業実践専門課程として認定される。平成27年後期より企業との取り組みを行ない、在校生を研修に参加させている。また平成27年度に学校関係者評価委員会を立ち上げ、学校運営全般の見直しと改良を行なっている。また教員の技術力強化のための研修または企業見学を行ない次年度のカリキュラムに生かす取り組みを行う。平成28年度の新入生より週5日制とし、技術力の向上を目標に内容を改善している。カリキュラム会やファッション会において、常に科目内容や実習などの見直しを行なっている。